



不適切動画の投稿について

～今だけでなくこの先の将来も、笠中生は正しい判断力を～

最近、アルバイト店員等による「不適切動画」の投稿が世間を騒がせています。そのことについて皆さんにも考えて欲しいと思います。笠中生の皆さんには正しい判断力と実践力を身につけて欲しいと思います。

なぜ、世間を騒がせているのも関わらず、こういったことが続いていってしまうのでしょうか？あるITジャーナリストの方の意見を参考に考えていきましょう。

1：社会面のニュースを見ていない

多くの学生が社会面のニュースを見ないことが大きな理由です。ニュースはスマホなどで興味があるタイトルのものを見るだけなので、いくら話題になっていてもニュースを見ていない学生のもとには届かないことが多いのです。つまり、いくら話題となっても、「このようなことを投稿すると炎上する」「炎上すると自分の将来に大きなダメージがある」ことが、炎上させる若者たちに届いていません。



2：SNSの機能を正しく理解していない

最近多いのは、Instagramストーリーズが由来の炎上事件です。ストーリーズといえば、24時間で消えることが特徴です。それ故、若者の間ではリアルタイムコミュニケーションなどに使われています。ストーリーズは消えるので、日常や本音など油断した投稿が多めです。

ところが実は保存ができ、Twitterなどで公開されることもあります。SNSによっては、投稿は検索対象となったり、不特定多数に見られるようになったりしています。

3：友だちに見せるつもりで内輪投稿している

多くの若者は、自分の友だちだけに見せるつもりで、内輪受けのネタを投稿します。たとえば多くの人に見られるTwitterでも、LINEと同様のチャットをしている若者を多数見かけます。

多くの不適切動画の投稿は、友だちに受けると思って投稿されたものでしょう。しかし、実際は転載によって多くの人の目に触れたため、炎上につながったというわけです。

4：問題視されると過去の投稿も掘り起こされる

不適切動画を積極的に調べている人がいます。代表的なチェーン店などが標的になり、問題投稿を見つけようとするユーザーがいる事を頭に入れて下さい。

問題がある投稿は、過去のものでも積極的に見つけられて、炎上につながることを知っておいて下さい。

不適切動画を投稿した若者は、世間にさらされたうえ、企業から損害賠償請求されたり、刑事罰を受けたりすることになるでしょう。一生を棒に振ってしまうことも考えられます。

では、皆さんはどうしたらいいでしょうか？

1. ニュース番組を見たり、新聞を読んだりしましょう。

世間、社会に目を向け世の中でどんなことが起こっているか知りましょう。そして、家人や友達、先生などと話してみましょう。自分と違う意見の人もいるかもしれません、色々な人の考えに触れるチャンスにもなるでしょう。

2. SNSは使用しないようにしましょう。

残念ながら、笠中でもSNSなどのトラブルがあります。嫌な思いをしている人がいるし、嫌な思いをさせている人もいます。友達と内輪で楽しんでいるだけでなく、その動画や画像が悪意のある人によって、拡散されてしまうことがあります。

つまらないことで、自分の将来を台無しにしないで下さい。ネットにあげた画像や動画は消せません。ネット上には、善意を持ち、世間一般のモラルを身につけた人もたくさんいます。しかし、ネット上には悪意のある人もいます。その人を見抜くことは不可能に近いです。

自分の身を守るのは、自分で。危険なところに自分から飛び込むことなどしないでください。

生徒会スローガン 篠中生の必需品 「笑顔 あいさつ 思いや」